# 主体的・対話的で深い学びの実現を目指す 課題解決的な学習の授業づくり

- ・「令和の日本型学校教育」から考える
- ・深い学びの単元を構想する
- ・主体的・対話的で深い学びを目指す
- ・学習評価から授業を考える

## 「令和の日本型学校教育」の構築を目指して

~全ての子供たちの可能性を引き出す,個別最適な学びと,協働的な学びの実現~(答申)【概要】

## 第1部 総論

1. 急激に変化する時代の中で育むべき資質・能力

- 社会の在り方が劇的に変わる「Society5.0時代」の到来
- 新型コロナウイルスの感染拡大など先行き不透明な「予測困難な時代」

新学習指導要領の着実な実施

ICTの活用

一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが必要

教育振興基本計画の理念 (自立・協働・創造)の継承

学校における 働き方改革の推進 GIGAスクール構想の 実現 新学習指導要領の 着実な実施

令和3年1月26日

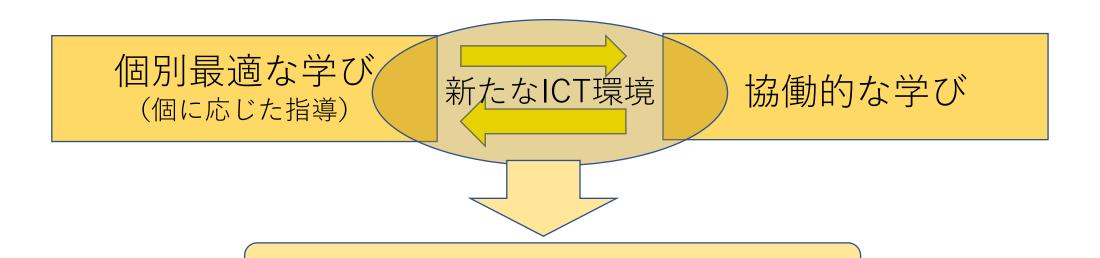
中央教育審議会

必要な改革を躊躇なく進めることで、従来の日本型学校教育を発展させ、「令和の日本型学校教育」を実現

#### 5. 「令和の日本型学校教育」の構築に向けたICTの活用に関する基本的な考え方

- ◆「令和の日本型学校教育」を構築し、全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びを実現するためには、ICTは必要不可欠
- ◆ これまでの実践とICTとを最適に組み合わせることで、様々な課題を解決し、教育の質の向上につなげていくことが必要
- ◆ ICTを活用すること自体が目的化しないよう留意し、PDCAサイクルを意識し、効果検証・分析を適切に行うことが重要であるとともに、健康面を含め、ICTが児童生徒に与える影響にも留意することが必要
- ◆ ICTの全面的な活用により、学校の組織文化、教師に求められる資質・能力も変わっていく中で、Society5.0時代にふさわしい学校の実現が必要

# 中央教育審議会「令和の日本型学校教育」の構築を目指して(答申)



学習指導要領の趣旨の実現

### 3. 2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿

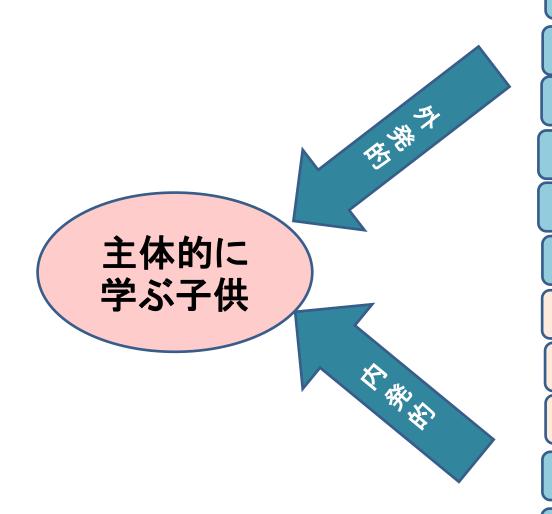
- (1)個別最適な学び(「個に応じた指導」(指導の個別化と学習の個性化)\_を学習者の視点から整理した概念)
- ◆ 新学習指導要領では、「個に応じた指導」を一層重視し、指導方法や指導体制の工夫改善により、「個に応じた指導」の充実を図るとともに、コンピュータヤ 情報通信ネットワークなどの**情報手段を活用するために必要な環境を整えること**が示されており、これらを適切に活用した学習活動の充実を図ることが必要
- ◆ GIGAスクール構想の実現による新たなICT環境の活用,少人数によるきめ細かな指導体制の整備を進め,「個に応じた指導」を充実していくことが重要
- ◆その際,「主体的・対話的で深い学び」を実現し、学びの動機付けや幅広い資質・能力の育成に向けた効果的な取組を展開し、個々の家庭の経済事情 等に左右されることなく、子供たちに必要な力を育む

#### 指導の個別化

- 等や,自ら学習を調整しながら粘り強く学習に取り組む態度等を育成するため,
  - ・支援が必要な子供により重点的な指導を行うことなど効果的な指導を実現
  - ・特性や学習進度等に応じ、指導方法・教材等の柔軟な提供・設定を行う

#### 学習の個性化

- 基礎的・基本的な知識・技能等を確実に習得させ、思考力・判断力・表現力基礎的・基本的な知識・技能等や情報活用能力等の学習の基盤となる資質 能力等を土台として、子供の興味・関心等に応じ、一人一人に応じた学習活 動や学習課題に取り組む機会を提供することで、子供自身が学習が最適とな るよう調整する
- 「個別最適な学び」が進められるよう、これまで以上に子供の成長やつまずき、悩みなどの理解に努め、個々の興味・関心・意欲等を踏まえてきめ細かく 指導・支援することや、子供が自らの学習の状況を把握し、主体的に学習を調整することができるよう促していくことが求められる
- その際、ICTの活用により、学習履歴(スタディ・ログ)や生徒指導上のデータ、健康診断情報等を利活用することや、教師の負担を軽減することが重要



## 学習内容や教材のおもしろさ、身近さ

教師の関わり・評価

外部人材の活用

環境・場・ICT機器等の設定

体験的活動

協働性(相互作用)

課題(問い)

学習状況の自覚・学習の見通し

選択・自己決定の場面

学習方法の定着(自信)

過去の学習時の満足感、達成

安心できる集団の雰囲気

# 学習課題

どんな~だろう

予想 予想 予想 ょ ょ た 11 事実 状況 状況

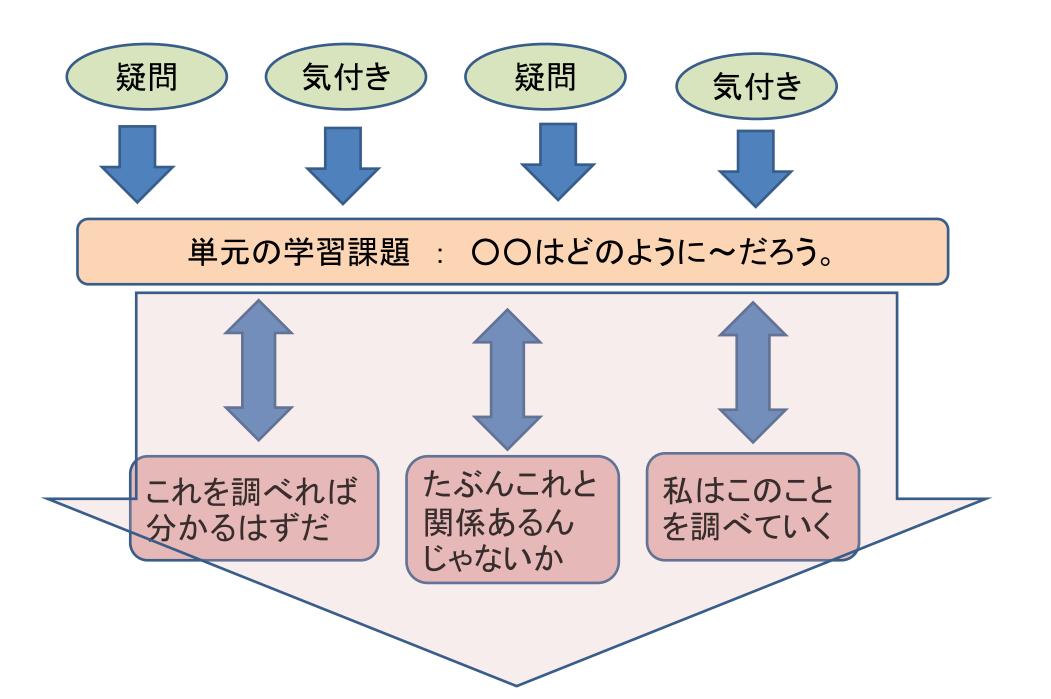
事実を蓄えて

意味を考える

どんな取組が大切だったか

まとめ

こんな意味があった



# それぞれの学びを一体的に充実し 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげる

## ②協働的な学び

- ◆「個別最適な学び」が「孤立した学び」に陥らないよう、探究的な学習や体験活動等を通じ、子供同士で、あるいは多様な他者と協働しながら、他者を価値ある存在として尊重し、様々な社会的な変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となることができるよう、必要な資質・能力を育成する「協働的な学び」を充実することも重要
- ◆ 集団の中で個が埋没してしまうことのないよう,一人一人のよい点や可能性を生かすことで,異なる考え方が組み合わさり,よりよい学びを生み出す
- 知・徳・体を一体的に育むためには、教師と子供、子供同士の関わり合い、自分の感覚や行為を通して理解する実習・実験、地域社会での体験活動など、 様々な場面でリアルな体験を通じて学ぶことの重要性が、AI技術が高度に発達するSociety5.0時代にこそ一層高まる
- 同一学年・学級はもとより、異学年間の学びや、ICTの活用による空間的・時間的制約を超えた他の学校の子供等との学び合いも大切

アイヌ民族

の人をいじ

めない

アイヌ民族

の人にやさ

しくする

社 会 全 体 で 協 力 7 2 そ で き る لح 考 え た 2

لح

文化も 教える

なかまはず

れにしない

仕事でもしアイ ヌのひとが来て もみんなと同じ ようにふるまっ てあげる

友だち

になる

たくさ ん関わ る

もし差別さ れている子 がいたら助 けてあげる

アイヌの 方々のこと をたくさん 学ぶ

仲間は ずれに

しない

いじめ ない

アイヌのこ とをたくさ ん知る

アイヌの

方々の居場

所を作る

アイヌの人

のことをよ

く知る

アイヌ民族 の色々な、 ことを学ぶ

んなにアイ ヌ文化を教

学んだこと

を生かして

みんなに教

える

アイヌの人

が来ても教

えてあげる

日本人のみ える

自 分 日本の だ け で も

今の自分でもできると考えたこと

で

き

る

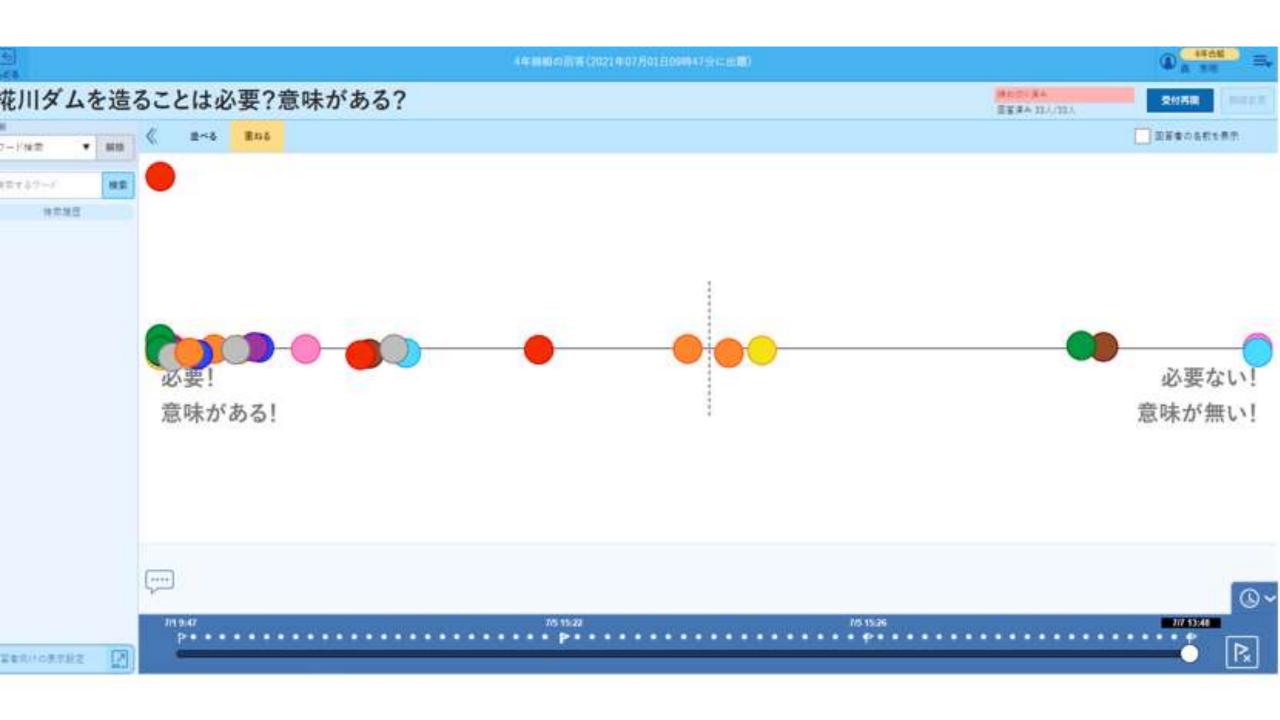
لح

考え

た

2

لح



## 義務教育

# 子供の学び

- 新たなICT環境や先端技術の活用等による学習の基盤となる資質・能力の確実な育成,多様な児童生徒一人一人の興味・関心等に応じ意欲を高めやりたいことを深められる学びの提供
- 学校ならではの児童生徒同士の学び合い,多様な他者と協働した探究 的な学びなどを通じ,地域の構成員の一人や主権者としての意識を育成
- 生活や学びにわたる課題(虐待等)の早期発見等による安全・安心な学び

## 子供の学びや教職員を支える環境

- 小中高における1人1台端末環境の実現,デジタル教科書等の先端技術や教育データを活用できる環境の整備等による指導・支援の充実,校務の効率化,教育政策の改善・充実等
- ICTの活用環境と少人数によるきめ細かな指導体制の整備,学校施設の整備等による新しい時代の学びを支える学校教育の環境整備
- 小中連携, 学校施設の複合化・共用化等の促進を通じた魅力的な教育環境の実現

# 4. 「令和の日本型学校教育」の構築に向けた今後の方向性

# (3) これまでの実践とICTとの最適な組合せを実現する

- ICTや先端技術の効果的な活用により、新学習指導要領の着実な実施、個別に最適な学びや支援、可視化が難しかった学びの知見の共有等が可能
- GIGAスクール構想の実現を最大限生かし、教師が対面指導と遠隔・オンライン教育とを使いこなす(ハイブリッド化)ことで、様々な課題を解決し、教育の質を向上
- 教師による対面指導や子供同士による学び合い,多様な体験活動の重要性が 一層高まる中で,ICTを活用しながら協働的な学びを実現し,多様な他者ととも に問題発見・解決に挑む資質・能力を育成

## A 一斉学習

揮絵や写真等を拡大・縮小、画面への書き 込み等を活用して分かりやすく説明する ことにより、子供たちの興味・関心を高め ることが可能となります。

#### A1: 教員による教材の提示



や着き込み、音声 動画などの返用

### B 個別学習

デジタル教材などの活用により、自らの疑問について深く調べることや、自分に合った 進度で学習することが容易となります。また、一人一人の学習履歴を把握することに より、個々の理解や関心の程度に応じた学びを構築することが可能となります。

#### B1:個に応じる学習



一人一人の管 熱の程度等に 応じた学習

#### B2:調査活動



#### B4:表現·制作



B3:思考を深める学習

シミュレーション などのデジタル 考を深める学習



マルチメディア を用いた資料、 作品の製作



タブレットPCや電子黒板等を活用し、教室内の授業や他地域・海外の学校との交 流学習において子供同士による意見交換、発表などお互いを高めあう学びを通じ て、思考力、判断力、表現力などを育成することが可能となります。

C 協働学習

#### C1:発表や話合い



グループや学 観全体での発







C4: 学校の壁を越えた学習

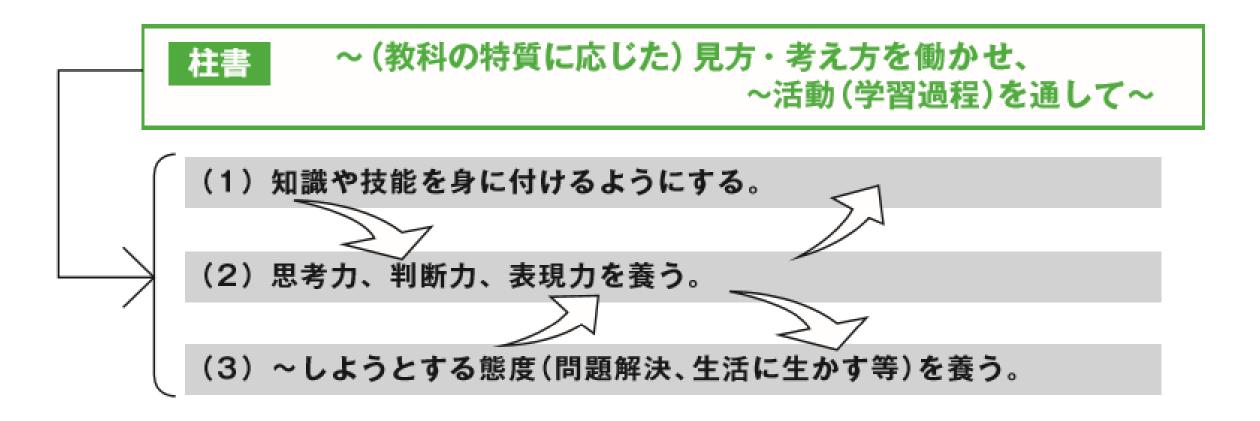


の学校等との 交流授業

文部科学省・総務省「学びのイノベーション」(平成23年~)イメージより

2 深い学びの単元を構想する

# 深い学びのイメージ



【単元の目標】政治の働きと国民生活との関わりを考え、我が国の政治の仕組みを 大まかに理解し、日常生活における政治の働きに関心を高めるようにする。

学 校 社 科 級全体の 54.2% 我 政 それぞれの働き して。市民の顧り

解している。

局齢化の問題点について 話し合う

地方公共団体の働きについ て調べる(コミュセン)

租税の役割、必要性につい てまとめる

選挙について調べる

国の政治の働きについて 調べる

選挙制度の問題点について 話し合う

裁判員制度について調べる

単元の学習のまとめ について話し合う

政治の働きは、私たちの生活上(社会)の 課題をどのように解決しているのだろう

市役所は高齢化の課題にどのように 対応しているか(コミュセン)

こうした施設やサービスはどのように 決められているか(選挙、国の施策)

国の政治の仕組みはどのようになっ ているか

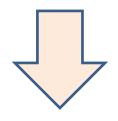
政治の働きと自分たちの生活との関 わりについてまとめる

私たちは政治の働きにどのように 関わることができるのか

投票率、裁判員制度などについて 調べ、自分の考えをまとめる

# 見方・考え方とは

各教科等の特質に応じた物事を捉える視点や考え方



『小学校学習指導要領解説 総則編』(平成29年)

位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係など(視点)に着目して社会的事象を捉え、比較・分類したり総合したり、地域の人々や国民の生活と関連付けたりすること(考え方)

『小学校学習指導要領解説 社会編』(平成29年)

公民的分野

<u>現代社会の見方・考え方</u>

社会的な 見方・考え方

社会的事象を、

政治、法、経済などに関わる多様な視点(概念や理論など)に着目して捉え、よりよい社会の構築に向けて、課題解決のための選択・判断に資する概念や理論などと関連付けること

地分野理的

中学校

歷史的分野

## 社会的事象の地理的な見方・考え方

社会的事象を、

位置や空間的な広がりに着目して捉え、 地域の環境条件や地域間の結び付きなどの地域と いう枠組みの中で、人間の営みと関連付けること

## 社会的事象の歴史的な見方・考え方

社会的事象を、 時期,推移などに着目して捉え、 類似や差異などを明確にし、 事:象同士を因果関係などで関連付けること

## 小学校

## 社会的事象の見方・考え方

社会的事象を、

位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係などに着目して捉え、

比較・分類したり総合したり、 地域の人々や国民の生活と関連付けること 社会的事象を、位置や空間的な広がりに着目して捉え、 地域の環境条件や地域間の結び付きなどの地域という枠 組みの中で、人間の営みと関連付けること

社会的事象を、時期、推移などに着目して捉え、類似や 差異などを明確にし、事象同士を因果関係などで関連付 けること

社会的事象を、政治、法、経済などに関わる多様な視点 (概念や理論など)に着目して捉え、よりよい社会の構築に向けて、課題解決のための選択・判断に資する概念 や理論などと関連付けること

『中学校学習指導要領解説 社会編』(平成29年)

# 課題把把

- 〇関東地方の主な都市の位置 と名称を確認
- 〇世界との結び付きから日本の 中心であることに関心
- 〇暮らしやすさランキングから 「暮らし」に関心
- 〇多摩ニュータウンの立地条件 を考え仮説を立てる

## 課題 追空

- ○資料から情報を読み取り説明 する。
- 〇大都市の課題解決について 話し合う。
- 〇都市部での課題の解決に向けた取組を理解する。 〇資料を基に発表する。

# 課題解決

〇暮らしやすい町づくりを進める ために必要なことについて自 分の考えをまとめる。

- 〇関東地方の主な都市の位置 と名称を確認
- 〇世界との結び付きから日本の 中心であることに関心

位置や空間的な 広がりに着目

人口が多い関東地方の特色を「暮らしやすさ」から考察し、その秘密を解き明かそう



- 〇多摩ニュータウンの立地条件 や「暮らしやすさランキング」 を例に関東地方の地域を選 んで暮らしやすさを調べる。
- 〇人口集中地域は、暮らしやす さだけでなく課題を抱えている ことを知り、課題とその解決策 (取組)について調べる。

地域の環境条件 と人々の営みを 関連付ける

地域間の結び付きと人々の営み を関連付ける

暮らしやすい町づくりを進めるために 必要なことをまとめ提案しよう。 公 民 的 分 玉 民 生 活 政  $\mathcal{O}$ 役 割

〇少子高齢化と財政の問題は、 将来の私たちにどのような影響 を及ぼすのだろうか。 〇なぜ、政府は民間企業でも供 給できる財やサービスを提供し ているのだろうか。 課 ○租税には、どのような意義と 役割があるのだろうか。 追 究 〇社会保障制度はどのような仕 組みで、どのような役割を果たし ているのだろうか。 〇少高齢化が進行する中で、ど のように財源を確保し、どう配分 したらよいのだろうか① 〇少高齢化が進行する中で、ど のように財源を確保し、どう配分 解決 したらよいのだろうか② 〇単元のまとめ

課 題 把 握

〇少子高齢化と財政の問題は、 将来の私たちにどのような影響 を及ぼすのだろうか。

少子高齢社会が進む中、租税にはどのような 役割があり、どのように使われるべきか

課 題 追 究 〇なぜ、政府は民間企業でも供 給できる財やサービスを提供し ているのだろうか。

効率と公正に 着目して

〇社会保障制度はどのような仕 組みで、どのような役割を果たし ているのだろうか。

個人の尊重と 法の支配など に着目して

〇租税には、どのような意義と 役割があるのだろうか。

効率と公正、 希少性などに 着目して

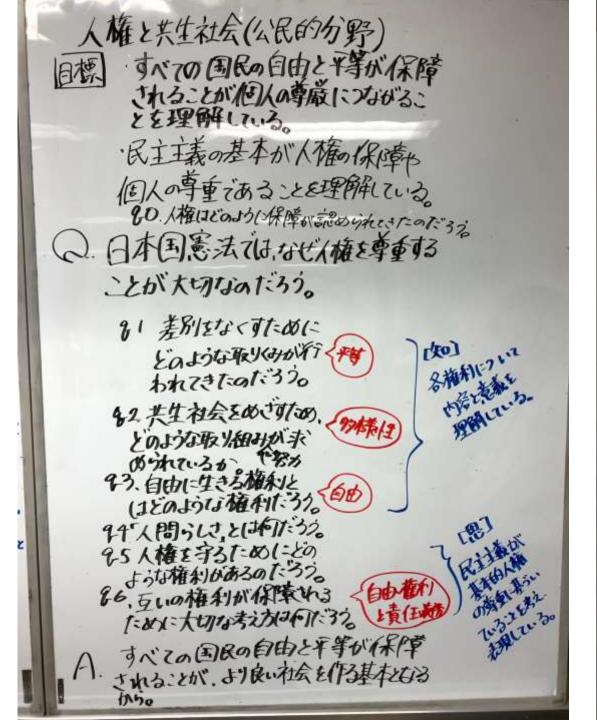
未来の日本、どう考えていくべきだろうか あなたの考えをまとめよう

〇少高齢化が進行する中で、ど のように財源を確保し、どう配分 したらよいのだろうか。

題 決

課

単元づくり演習のイメージ 三つの資質・能力を踏まえて、それらを相互に関連 させながら育成を図るイメージで描く。 単元等の目標: 子供の反応(気付き、疑問) 出合いの情報や資料 課 ~に着目して 題 単元等の学習課題(Q): 評価の観点・評価規準 把 握 生徒の見通し 生徒の見通し 評価の観点・評価規準 ~に着目して 1時間(コマ)の課題(q): 評価の観点・評価規準 課 題 1時間(コマ)の課題(q): 評価の観点・評価規準 追 究 評価の観点・評価規準 1時間(コマ)の課題(q): 評価の観点・評価規準 単元の学習のまとめに向かう課題(q): ~と関連付けて 課 題 解 単元等の学習のまとめ(A) 単元等全体の振り返り 決 評価の観点・評価規準



単える「アジアリリ」(地理分野)

目 アジア州は自然でんの、産業の変化機、におり、経済が長したことを、理解では、

日本とアジアの

Q アジア川はなど急速に経済が成長 したのだろう.

名① アジアの自然環境や歴史、人口には どのような特色があるのだろう。

度 坎图E用~7. 湯小ようとは、る

&Q アジアNIESはどのおうに経済を 発展させたのだろう、

&③中国はでのおうに工業が発展し、 じゅような課題を抱えているのだろう

&田 ASEAN 諸国の産業は、 どのおうと変化にきたのだろう。

8の 化ドではなどエノ角葉が発達 したのだろう.

旅廊/科

8.6) 就產資源の採取により受限した。 あアンアや中央アンアは、とのおうな 産業に変化しているのか.

(思)治岸、内陸の経済 格差についる就表現

A、アジア州は工業化は、て経済を展を果たした

武士の政権の成立(歴史分割 目標】武士の台頭や鎌倉幕府の成立などを基に、 主従の結び付きや武士を背景とした武家政権 が成立し、その支配が広まったことを理解する。 。平清盛、源頼朝、北条政子の写真を見め。 9、清盛と頼朝の共通点は何か. Qなぜ武家政権は成立したのだろうか 多①なぜ武士は登場したのだろうかと時期推移[知成長過程を [思]貴族の政治との Q.②最初の武士政権はどのように推移 共通点·相違点差表 成立したのだろうか 現している。 [思]地理的公面や Q3鎌倉幕府の政治はなぜ~因果関係 政治的心面等至 多面的に考察し表現 **確立できたのか** 17113. 条至清1大况中 [知] **地**的设计 8個武士はどのようにして人々を支配。 支配と産業の特 したのだろうか 色を理解仏場 Q⑤ 武士の文化とこれまでの文化~比較 [思]貴族の文化と 比較し、達いを表現している。 のちがいは何か A 貴族の政治への不満から武士が台頭し、

武士のための政治を求める武士たちが、鎌倉幕府に

協力にことで武家政権が成立した

中国 四国地方, 地理 ・中国、四国地方について、その 地域的符色的地域的課題者 交通中通信を中核に設定し、地域のなかりち 地域内の結びつきに着目し、人々の考えかえント はする課題に関連付ける面のうるからしき等し 学習課題 是现得 交通知(《情報知)の発達/ス、7月三四国 地方はどのように変化したのか (知) 如 (知 ) (知 ) L水 的 (知 ) 交通網の整備でどうなから [思] 比較し、人物の奈和 ② 過疎地域ではどれるり を見けさしているのだ。まうかり、まずるまれるでは、近後・治用 21-0-现象、足殊 Qの 種様によって、よりない地域に tistiati, tous よりよい地域の製料 レンロマ 自有方のにあるかと 交通網の整備により通勤、通学圏が予なてしたが、2/0.現象、 まとめ により、過まなにかで進んた。 通信期の整備を進めたせます

る性化を確めている。

興味や関心 達成感•成就感 学びに 問題意識 社会生活に生かさ 向かう力 れる見方・考え方 解決への意欲 (問いかけ、解釈) Q 概念やより高度な技能 の獲得・習熟 思考力、 知識 見方• 判断力、 考え方 技能 表現力等 知識や技能の活用

## 地理的分野の問いの例

位置や分布

それはどこに位置するか、分布するか

場所

それはどのような場所なのか

人間と自然環境と の相互依存関係

そこでの生活は、周囲の自然環境からどのような影響を受けているか、周囲の自然環境にどのような影響を与えているか

空間的相互 依存関係

そこは、それ以外の場所とどのような関係をもっているか、なぜ そのような結び付きをしているのか

地域

その地域はどのような特徴があるのか、この地域と他の地域ではどこが異なるか、なぜそうなったか、どのような地域にすべきか

# 歴史的分野の問いの例

時期

いつ(どこで、誰によって)おこったか

推移

前の時代とどのように変わったか

類似や差異

どのような時代だったのか

因果関係

どのような影響を及ぼしたか

なぜそのような判断をしたと考えられるか

なぜおこった(何のために行われた)か

歴史を振り返り、よりよい未来の創造のために、どのようなことが必要とされるのか

# 公民的分野の問いの例

# 着目して

よりよい決定の仕方とはどのようなものであるか

なぜきまりが作られるのか、私たちにとってきまりとは何か

対立と合意、効率と公正など

なぜ市場経済という仕組みがあるのか、どのような機能があるのか、なぜ金融は必要なのか、どうしてそのような仕組みがあるのか

分業と交換、 希少性など

人間の尊重とはどういうことか、それはどんな方法で実現できるのか

なぜ法に基づいて政治が行われることが大切なのか

個人の尊重と 法の支配、 民主主義など

民主政治をよりよく運営していくためにはどのようなことが必要か

世界の国々ではどのような協力が行われているのか

地球上にはどのような問題が存在し、その解決に向けて国際社会はどのような取組を行っているか、今後どのようなことができるか

協調、持続可能性など

単元の目標:生産物の種類や分布、生産の工程に着目して、〇〇市の和菓子生産の様子を理解する。

## 学習活動 • 内容

手立て・留意点等

〇 市内の主な生産物を知る。

☆種類や分布に着目して市の盛ん な生産物を捉える。

Q:どこにどんな工場が集まっているだろう。

- 和菓子作り工場を調べる計画を 立てる。
- 〇 和菓子工場を見学する。
- 〇 調べたことを基に、働く人の工 夫点、努力点を考える。

☆地域の人々の生活と関連付ける

Q:なぜ、こんなに衛生面に気をつけているのだろう

資料:主な生産物を位置付けた市の白地図

手立て:調べたこと(工夫点、努力点)を 板書し「消費者」という言葉とつなげて 表現するように助言する。

Q:なぜ、こんなにたくさんの種類をつくっているのだろう。

#### 4 指導と評価の計画(22時間)

『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料(中学校社会)」(国立教育政策研究所・2020.3)より

#### (1)単元の指導計画

単元の導入「社会を担う主権者となるためには」・・・・・・・・・・・・(1時間
第一次「社会の課題を解決するためには」・・・・・・・・・・・・・・(4時間)
第二次「社会の課題に国全体で取り組むためには〜食品ロスを例に〜」・・・・・・(6時間)
第三次「公正な裁判の保障により人々の人権を守るためには」・・・・・・・・(4時間)
第四次「私たちが住む地域の課題を私たちの力で解決していくためには」・・・・・(6時間)
単元のまとめ「主権者として社会に参画するためには」・・・・・・・・・・(1時間

#### (2) 単元における問いの構造

#### 【単元を貫く問い】※単元の導入及び単元のまとめで生徒に提示

社会をよりよいものにするために、最終的に決定する権力をもっている私たちはどのように政治 に関わるのがよいだろうか。

【第一次の問い】社会に見られる課題を解決するために、私たちはどのように情報を入手 し、判断して、物事を決めるのがよいだろうか。

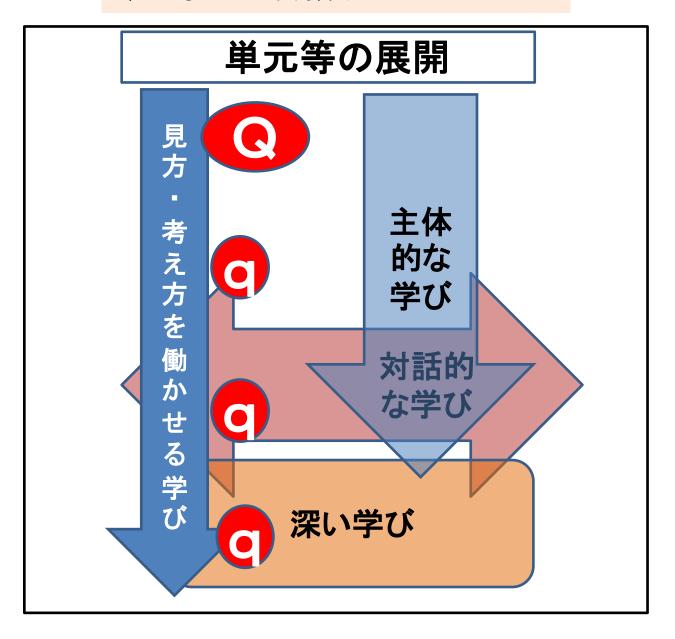
【第二次の問い】社会の課題となっている食品ロスを解決するために、主権者である私たちはどのように国の政治に関わっていくのがよいだろうか。

【第三次の問い】裁判において公正に判断する上で大切なことはどのようなことだろうか。

【第四次の問い】よりよい○○市にするために、○○市議会議員補欠模擬選挙で、誰に投票したらよいだろうか。

3 主体的・対話的で深い学びを目指す

## 深い学びを目指す2つのルート



単元づくりのイメージ 三つの資質・能力を踏まえて、それらを相互に関連 させながら育成を図るイメージで描く。 単元等の目標: 子供の反応(気付き、疑問) 出合いの情報や資料 課 題 単元等の学習課題(Q): 主体 把 子供の予想 的な 子供の予想 子供の予想 握 学び 学習活動•資料等 1時間(コマ)の課題(q): 課 対話 1時間(コマ)の課題(q): 学習活動・資料等 題 的な 追 1時間(コマ)の課題(q): 学習活動・資料等 究 学び 1時間(コマ)の課題(q): 学習活動•資料等 課 深い 学習活動•資料等 単元の学習のまとめに向かう課題(q): 題 学び 解 決 単元等全体の振り返り 単元等の学習のまとめ(A) 「知識及び技能」「思考・判断・表現」「主体的に 単元等の評価: 学習に取り組む態度」の三つの観点で描く

## 1コマ(45分・50分)の授業を見る目線

1 課題は子供に届いていたか

子供の疑問(問い)や予想

2 対話は成立していたか

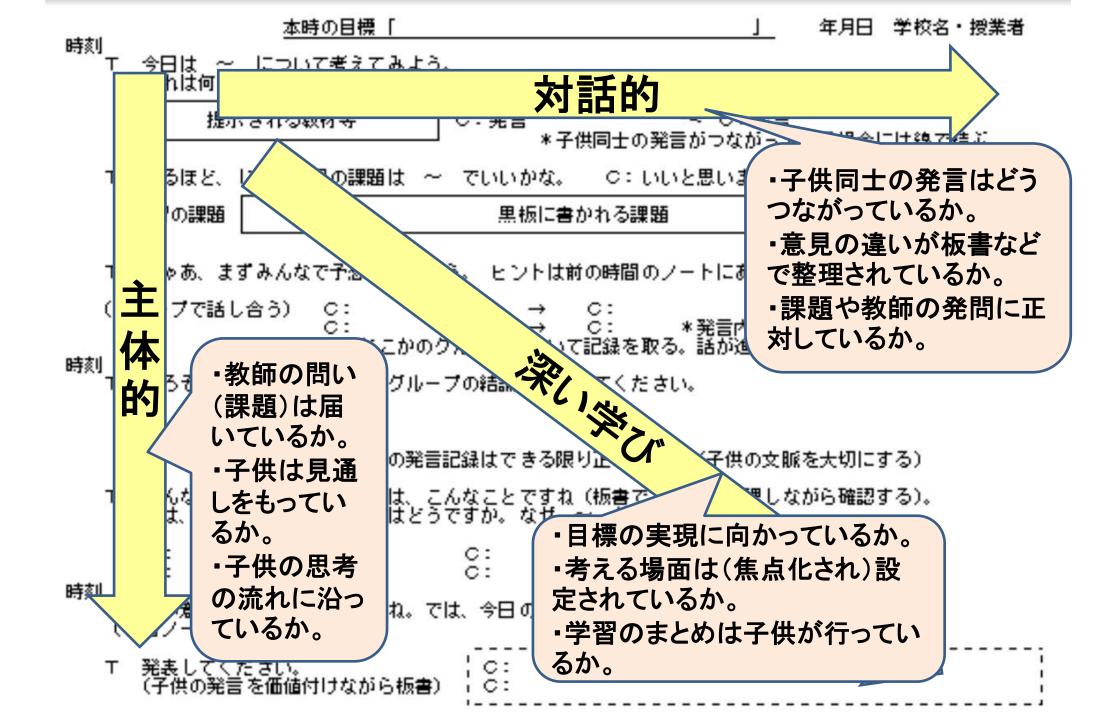
カを合わせる必要感 (迷う・困る・選ぶ場面など)

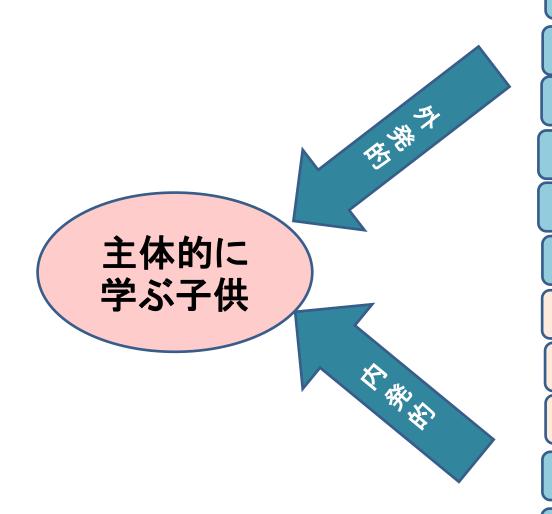
3 全員が本時の目標を実現したか

子供の学びの価値付け

4 子供は満足・納得したか

適切な振り返りの場面





## 学習内容や教材のおもしろさ、身近さ

教師の関わり・評価

外部人材の活用

環境・場・ICT機器等の設定

体験的活動

協働性(相互作用)

課題(問い)

学習状況の自覚・学習の見通し

選択・自己決定の場面

学習方法の定着(自信)

過去の学習時の満足感、達成

安心できる集団の雰囲気

(目標) 人而在打造中的影响的一个财务从各门中人企业从上有人一影要多类之后。2019、11.7 9:30-超年前所(52, SIE)提示 团 2枚。新聞を比べてみて中心。有日は、この家化(独近于許らん)とかえだけのおり 中华级的十七岁的七年的 (李子子的自任任金》 展題 融海中区人在松青山目の人形を双分以下の日かせであう (多点) (B 被然下水水的放) → ① NEETHO BEN/495米をいてい国は3×アイス (多供加速等を位置信号)は外域場) 〇米代在輸等。基備を終了。100万、人面上作品的意味之外。150 田 まとめこからう 图 教皇の相等国州来で、米で作り、約七全、前五、江かといりではった。 てでも大きだから父母してくるい ◎ 芽編→日本が金人つ名の下。③国民に教学と、ことかりました。七 とするはもかったのでは? の人々は大町でうられるで のでしかっているからせいに のでんでんかなまれた 〇 引来が止めても大人がらかけて? のる供は手んにさからえながった? の動時中人加坡は362100本包水銀路。不能的在于多 の なるにたくなくても の言なら米のはなと思われる? (9) 下のかいはのになる食料は有まられる。 れずなかったということかは @ Byok# Slight Ep May int En Cocc to 278/ ofc? (图 ) 生物社社教教的社会来 であるいる言葉できまれて発言するため、ではでん型がですのでいく @ 影似感识别的? □○の戦争からのくらし 我争中一人人必苦。因几人形至处的好的日…… 人下透水的下层的东部的多水的品种 势绿心23人为337块 いで紹発でありつり ○米から変がは後者をうかなで発力しまけた。ためてはなり、かとかますかくした人もしてる 55. ZUE 4-THY-1 の 安中中はいろいろはずしいことかあた ATOのからもでのしてまざいか する光生でらいる 発見される) → でもので感病小では発力になかったの? (目標:何けて無点化する門の) 選料「台呼の機性Harto」 の発行されておいんが降けた?→うをそのいて→かから337件も成ったいる ・先生方が随いた、でいまですってかいていた の歌神のとらしまこれからの人に伝えるため · 登起旅游时先生中地域以及於服节传入 の米に思のある人ないこのでは? 大の意意まで TOPKTE ① 查特萨尔方面的1000年。「新国外部分别不过的…… 3時代表現で836 第三では私 発表の場の変料の1つ の苦い時代の十で残るうとは人がいて整かた。より人はなど T. 人形: ~ 公明 1 + 日本大学 147 1 1010 ( ) の強しなのは米四万英国的なかしないかけっていないか! の落種小の先生かからし、〇番水は戦争にしばられれば、変がたできるかん 3900以及 每年日 / RF 以在影響 を手びなのか、「教学中、人々はななな思して

小さな結論(グループ)

子供の文脈・言葉 既習事項や知識の 活用 小さな結論(グループ)

小さな結論(グループ)

共通言語の獲得

- ・視野の広がり
- ・確かな理解

教科等の言語の習得 概念等の形成

大きな結論 (学級全体)

## A 今の日本は豊かである

### Q 本当の豊かさとは何だろう

- ・GDPは世界3位
- ・戦争がない、政治の支援がしっかり
- ・災害復興が早い
- ・日本人は勤勉、教育が権利 寿命が長い、医療高度・ 医療費安い、
- ・水がきれい、食料豊か
- ・道徳心・規範意識が高い
- ・工業国で信用高い、 円は安全資産

経済的豊かさ

生活環境の豊かさ

心 (精神) の豊かさ

国 (政治) が努力すべ きこと 国民や企業 が努力すべ きこと

> 自分の生き方 を考える

B 今の日本は豊か とは言えない

- ・子供の貧困、食事環境悪
- ・財政赤字、食料自給率低下
- ・政府への信頼度低い
- ・自然災害多い
- ・自殺が多い、ストレス社会 多様性に不寛容、自己肯定感低い
  - ・人口減少、子供産みづらい 環境
  - ・残業、労働環境悪い、 個のGDP低い(低賃金) ブラック企業

4 学習評価から授業を考える

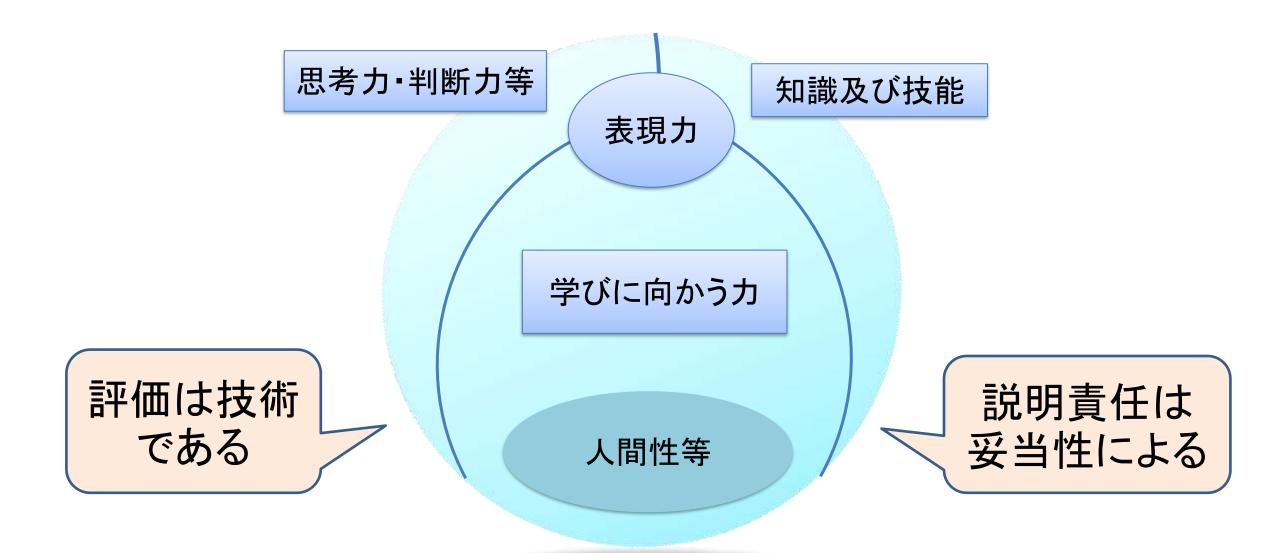
## 関係資料

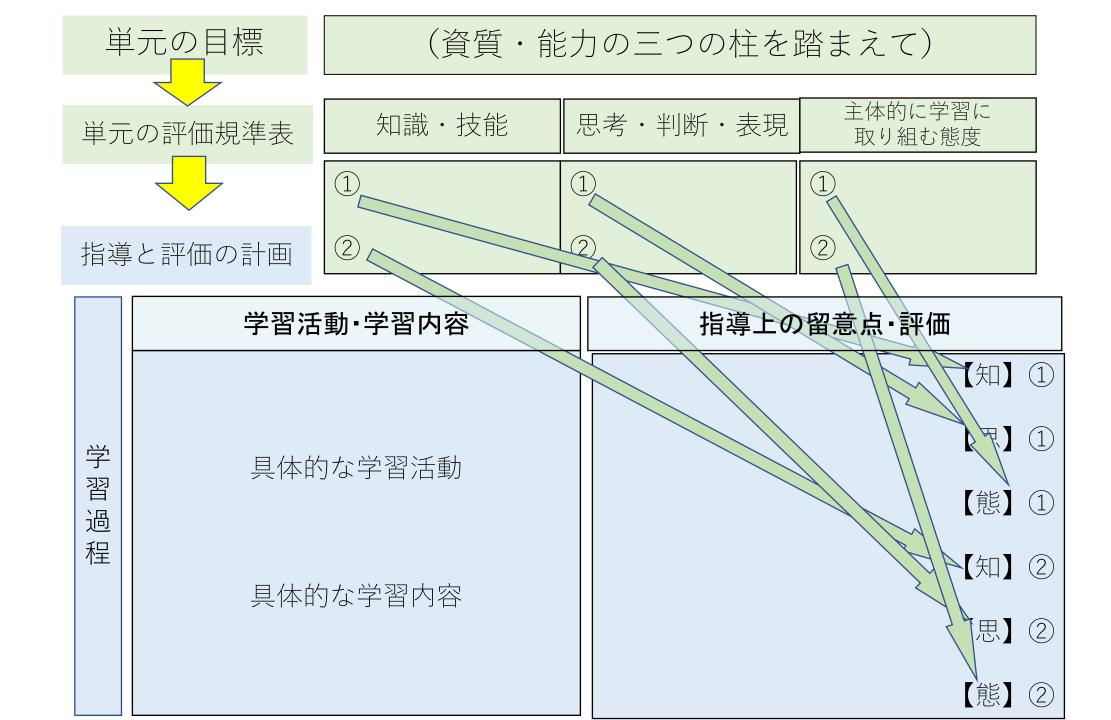
- ①『児童生徒の学習評価の在り方について(報告)』
- (中央教育審議会 初等中等教育分科会 教育課程部会報告 平成31年1月)
- ②『小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に おける児童生徒の学習評価及び指導要録の改善 について(通知)』

(文部科学省初等中等教育局長通知 平成31年3月)

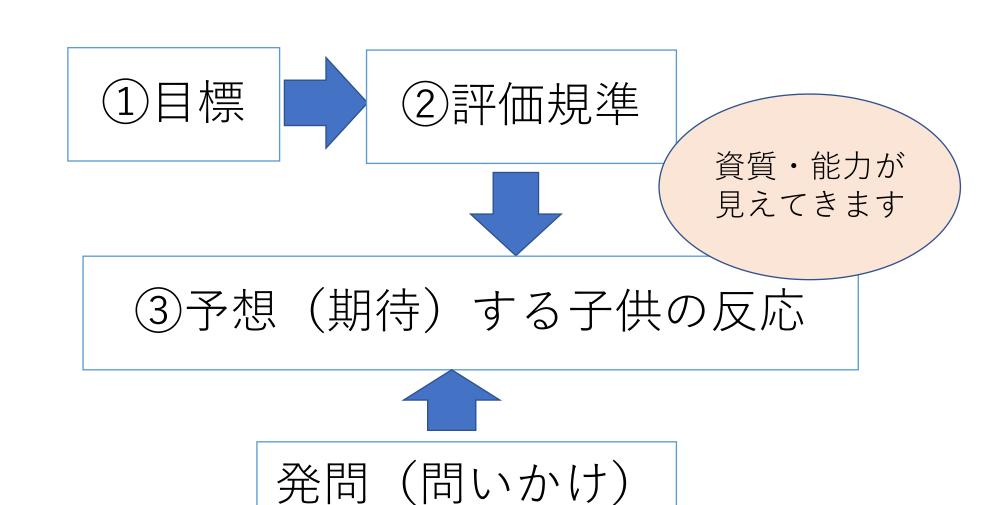
③『指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』)(国立教育政策研究所 令和2年3月)

## 育成を目指す資質・能力





## 評価規準の具体化によって、資質・能力の実像が見える



## 本時の評価の実際

### 単元等の目標

例: ~する活動を通して、~の働きを考え表現できるようにする。

### 単元等の評価規準表の評価規準

例:~の働きの大切さを考え、文な どで表現している。



### 本時における実際の評価規準

例:「○○と△△を関連付けて考え、 ~の働きについて、大切であること 例を挙げて表現しているか」を評価 する。(ノートの記述内容から)

#### 評価方法

### 〇判断基準

- どのように関連付けているか
- どのような例を挙げているか
- 大切さをどのように表現しているか など

### 〇評価資料(材料)

(ノートやワークシートの記述 内容、発言内容、作品など)

### ワークシート例

タイトル

#### 年 組氏 名

Q①:右の資料①から分かることを書きましょう。

Q②:なぜ~なのか。自分の考えを書きましょう。

私は、

Q③:グループで話し合って、参考になった意見を書きましょう。

<u>さん</u>

### 掲載された資料①

Q4: 資料23を参考に学習の まとめを書きましょう。

掲載された資料②

掲載された資料③

今日の学習をふりかえって 学習感想を書きましょう

### ノート例

日付

今日の学習課題

自分の予想・疑問

自分が見つけた 資料名(ページ)

先生から配られた資料

資料から読みとれたこと

友だちの意見・考え

学習課題のまとめ

振り返り・感想

### 2 単元の評価規準

知識·技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・人々の生活は、その生活が営まれる場所の気温や降水量、標高などの自然的条件及び、宗教や歴史的背景、科学技術の発展などの社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。 ・世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性ともに、世界の主な宗教の分布について理解している。	・「なぜ世界各地では人々の生活に多様な特色が見られるのか。また、なぜそれは変容するのか」を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。	・世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野に各地の人々の生活の特色やその変容の理由を、主体的に追究しようとしている。

### C(1)「近代の日本と世界」 ア(イ)「明治維新と近代国家の形成」

## 知識・技能 ・開国とその影響,富国強兵・殖 産興業政策,文明開化の風潮 などを基に、諸資料から歴史 に関する様々な情報を効果的 に関づまとめ、明治維新にら でで、人々の生活が大きくれて、人々の生活が大きくれて、人々の生活が大きくれて、人々の生活が大きくれて、人々の生活が大きくれて、人々の生活が大きくれて、人々の生活が大きくれて、人々の生活が大きくれて、人々の生活が大きくれて、人々の生活が大きくれて、人々の生活が大きくれて、人々の生活が大きくれて、人々の生活が大きくれて、人々の生活が大きくれて、人々の生活が大きくれている。

### 思考・判断・表現

・工業化の進展と政治や社会の 変化,明治政府の諸改革の目 的,近代化がもたらした文 的の影響などに着目して, の影響などに着目してが 象を相互に関連付けるな様子 て,近代の社会の変化の様子 を多面的・多角的に考察し,表 現している。

#### 主体的に学習に取り組む態度

・近代の日本と世界について,見 通しをもって学習に取り組も うとし,学習を振り返りながら 課題を追究しようとしている。

### 2 単元の評価規準

知識·技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・国会を中心とする我が国の民主政治の仕組	・対立と合意, 効率と公	・民主政治と政治参加につい
みのあらましや政党の役割を理解している。	正, 個人の尊重と法の	て,現代社会に見られる課題
・議会制民主主義の意義、多数決の原理とそ	支配,民主主義などに	の解決を視野に主体的に社
の運用の在り方について理解している。	着目して,民主政治の	会に関わろうとしている。
・国民の権利を守り、社会の秩序を維持する	推進と,公正な世論の	
ために、法に基づく公正な裁判の保障があ	形成や選挙など国民	
ることについて理解している。	の政治参加との関連	
・地方自治の基本的な考え方について理解して	について多面的・多角	
いる。その際, 地方公共団体の政治の仕組み,	的に考察, 構想し, 表	
住民の権利や義務について理解している。	現している。	

『「指導と評価の一体 化」のための学習評価に 関する参考資料(中学校) 社会) | (国立教育政策 研究所・2020.3)より

【学習課題:単元を貫く問い】「なぜ世界各地では人々の生活に多様な特色が見られるのか。 また、なぜそれは変容するのか」 ②-1【ねらい】太平洋上の島々に居住する人々の生活を例に,自然環境の影響を 自然環境の影響 受けた生活の様子が見られることを考察する。 を受けた生活 ●景観写真や雨温図等を基に、情報 ・景観写真や雨温図等を用いて、気候の特色 ● をつかむ技能を身に付ける。 を収集し、読み取る技能を身に付 ・フィジーで暮らす人々が、気温の影響を受 けている。 けて、どのような住居や衣装を利用して きたのかを考察する。 ②-2【ねらい】アンデス山脈の高山地域に居住する人々の生活を例に、自然環境 自然環境の影響 の影響を受けた生活の様子が見られることを考察する。 を受けた生活 ・ボリビアで暮らす人々が、高度の影響を受 けて、どのような農業を行ったり、衣装を 用いたりしてきたのかを考察する。 Step.2 暑い地域と寒い地域 ③-1【ねらい】アマゾン川流域に居住する人々の生活を例に、自然環境の特徴を 自然環境の特徴 生かした生活の工夫が見られることを考察する。 を生かした生活 ・アマゾン盆地で暮らす人々が、自然環境の 特徴を生かして、どのような生活の工夫 をしているのかを考察する。 ③-2【ねらい】北極海沿岸地域に居住する人々の生活を例に、自然環境の特徴を 社会環境の変化 生かした生活の工夫が見られることを考察するとともに、伝統的な生活の様子 に伴う生活の変容 に変容が見られることを考察する。 ・イヌイットの人々が、自然環境の特徴を生 ●人々の生活の特色を, その生活が営 かして、どのような生活の工夫をしてい まれる場所の自然及び社会的条件 るのかを考察するとともに、なぜそれら などに着目して多面的・多角的に考 が変容してきたのかを考察する。 察している。 Step. 3 宗教が生活に与える影響,生活が環境に与える影響 ④-1【ねらい】北アフリカの砂漠周辺に居住する人々の生活を例に、特色ある生活 宗教の影響 を受けた生活

の様子が見られる理由を考察し、自然環境とともに宗教との関わりを理解する。

かむ坟脏を身に付けている。

『「指導と評価の一体 化」のための学習評価に 関する参考資料(中学校 社会) | (国立教育政策 研究所・2020.3)より

Step. 4 異なる環境下での類似の生活の工夫、類似の環境下での異なる生活の工夫

⑤【ねらい】異なる自然環境ながら似通った生活の工夫が行われている事例を基に、 自然環境と生活との関わりを考察する。

異なる環境で 類似する生活

【学習課題】(環境が異なれば異なる生活が営まれるだろうに、)環境の異なるマレーシアと ベリアで、なぜ同様の高床式の住宅が見られるのだろう。

- ・環境の異なる地域で同様の住居や食事が 見られる理由を、班で考察する活動を行 い、その結果をワークシートに記述する。
- ・世界各地の生活に見られる同様の事例か ら、生活と自然環境及び社会環境との関 わりを理解する。

- ●高床式住宅建設の要因について、そ の生活が営まれる場所の自然及び 社会的条件などに着目して多面的・ 多角的に考察している。
- ⑥・⑦【ねらい】似通った自然環境ながら異なる生活の工夫が行われている事例を 基に、自然環境と生活の関わりを考察する。

類似の環境で 異なる生活

【学習課題】(環境が同様であれば同様の生活が営まれるだろうに、)同じ温帯である日本と ルコ、ドイツで、なぜ独自の食生活が見られるのだろう。

・各自で、これまでの単元の学習成果を活用 して追究する活動を通して、同じ気候条 件の中にも降水量の違いや宗教の違い等 の要因から、生活の様子が異なってくる

○人々の生活の特色を、その生活が 営まれる場所の自然及び社会的条 件などに着目して多面的・多角的 に考察している。

# (○…「評定に用いる評価」、●…「学習改善につなげる評価」)

<評価の具体例>

後に本単元の終了段階で、その学習成果を総合・活用する定期テスト等において、思考力を評価する。問題例 ii

Step.5 学習のまとめ

⑧【ねらい】世界各地の人々の多様な生活についてまとめるとともに、単元冒頭の問いへの答え を、学習成果を踏まえて考え、学習を振り返る。

【学習課題;単元を貫く問い】「なぜ世界各地では人々の生活に多様な特色が見られるのか。 また、なぜそれは変容するのか。」

・ワークシートの気候帯の分布図や宗教分

○人々の生活の特色を、その生活が

1	riming 7 w 0		: :		
小単	【ねらい】統一政権の諸政策の目的などに	こ着目	して	,事	象を相互に関連付けるなどして、近世の社会の変
元	化の様子を多面的・多角的に考察し、表現	見する	らこと	を通	して,幕府と藩による支配が確立したことを理解
2	する。				
_	小単元の学習課題「なぜ, 江戸幕府は,	長い個	引政治	の権	力を保てたのだろうか」
	① 1次の課題「江戸幕府はどのように	•	<u> </u>		<ul><li>資料から学習上の課題につながる情報を適切に</li></ul>
	大名を統制したのだろうか」について,				読み取っている。
	資料を活用して考察し,話し合った結果		•		●1次の課題について、中世の武家政治との違いや
	を発表する。				諸政策の目的に着目して考察し、相互に結果を表
					現している。
	② 2次の課題「江戸時代の社会の仕組	•			<ul><li> ・資料から学習上の課題につながる情報を適切に</li></ul>
	みの中で、農村や各地の特産品はどのよ				読み取っている。
	うな役割を担っていたのだろうか」につ		•		● 2次の課題について、諸政策の目的、農村の生活
l .	いて,資料を活用して考察し,ワークシ		1 1		や幕藩体制の経済基盤との関係などに着目して考
Ī	ートに記入する。		: :		祭し、その結果を表現している。
	③ 3次の課題「鎖国などの幕府の対外	•	i i		<ul><li> ●資料から学習上の課題につながる情報を適切に</li></ul>
	政策と対外関係がその後の日本にどの				読み取っている。
	ような影響を与えただろうか」につい		•		●3次の課題について,貿易政策が与えた影響など
	て,資料を活用して考察し,話し合った				に着目して考察し、相互に結果を表現している。
	結果をワークシートに記入する。				
	④ 各次の学習内容を踏まえて、小単元		0		○統一政権の諸政策の目的などに着目して, 小単
	の学習課題「なぜ, 江戸幕府は, 長い間				元の学習課題について考察し、結果を表現してい
	政治の権力を保てたのだろうか」につい		1 1		る。
	て資料を活用して考察し,ワークシート	0	1 1		○「幕府と藩による支配が確立したこと」を説明し
	に記入する。				ている。
	・ 中項目全体を貫く問いとの関わりを			•	●自己の学習について振り返り,調整しようとして
	確認する。				いる。
E F			w W		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

	る。			_	T
	【第一次の問い】社会に見られる課題を解決するために, 物事を決めるのがよいだろうか。	私た	ちは	どのよ	ように情報を入手し、判断して,
	◇身近で具体的な事例から、多数決の運用の在り方につい	•			●選挙に参加することの重要
	て考察する活動を通して多数決の原理とその運用の在り				性について理解を深めている。
	方について理解する。				(ワークシート)
	問 様々な立場の人々の意見をどのようにまとめていった				
	らよいだろうか。				
	◇対立と合意, 効率と公正, 個人の尊重と法の支配, 民主主		•		●対立と合意, 効率と公正, 個
	義などに着目し、選挙に関する資料などを読み取り、選挙				人の尊重と法の支配, 民主主義
	の意義や現状について考察し、表現する。				などに着目して,民主政治の推
	問なぜ選挙が行われるのか。				進と選挙との関連について多
	◇政党が議会制民主主義の運営上不可欠であることを歴史				面的・多角的に考察し, 分かり
	的分野の学習を踏まえ、理解するとともに、政党の主義、				やすく表現している。(ワーク
	主張をインターネットで検索する。				シート)
	問 政党はどのような役割を果たしているのか。				
	◇政党に関する資料を読み取り、民主政治において、表現の				
ļ	自由レ木次で学習したことを其に情報を批判的に誇み的			ļ	
	るなどして、メディアリテラシーが重要であることを理				
	解するとともに、議論することを通して、国民の政治参加				
	の意義について考察する。				
	問 主権者として自分の考えを政治に反映させるためには				
	どのような方法があり、どのようなことに留意すべきか。				
		0			○議会制民主主義の意義や, 多
					数決の原理とその運用の在り
					方について理解している。(ワ
			1	1	ークシート、ベーパーテスト)

# 単元の評価の「総括」イメージ

## 記録

	第1時	第2時	第3時	第4時	第5時	第6時	第7時	総括
知識•技能			C	指導	C		В	В
思考•判断•表現		В				В		В
主体的に学習に取り組む態度	В			В			A	A

### 「児童生徒の学習評価の在り方について(報告)」より 中央教育審議会初等中等教育分科会 (2019.1.21)

## ○評価する場面や頻度について

- ・日々の授業の中では、学習状況を把握して指導に生かすことを重視し、 記録については、原則として単元などのまとまりごとに、それぞれの実 現状況が把握できる段階で。
- それが適切な場合には、単元ごとに全ての観点ではなく、複数の単元に 渡って長期的な視点で評価することも可能。

# 「十分満足できる」状況と 判断されるもの(A)

授業後



## 評価規準

「概ね満足できる」状況と 判断されるもの(B)



「努力を要する」状況と 判断されるもの(c) 即時

# 学習評価の基本的な考え方 一指導と評価の一体化一

(1) 評価したことを指導に生かす



目標の実現を目指し資質・能力を育成する



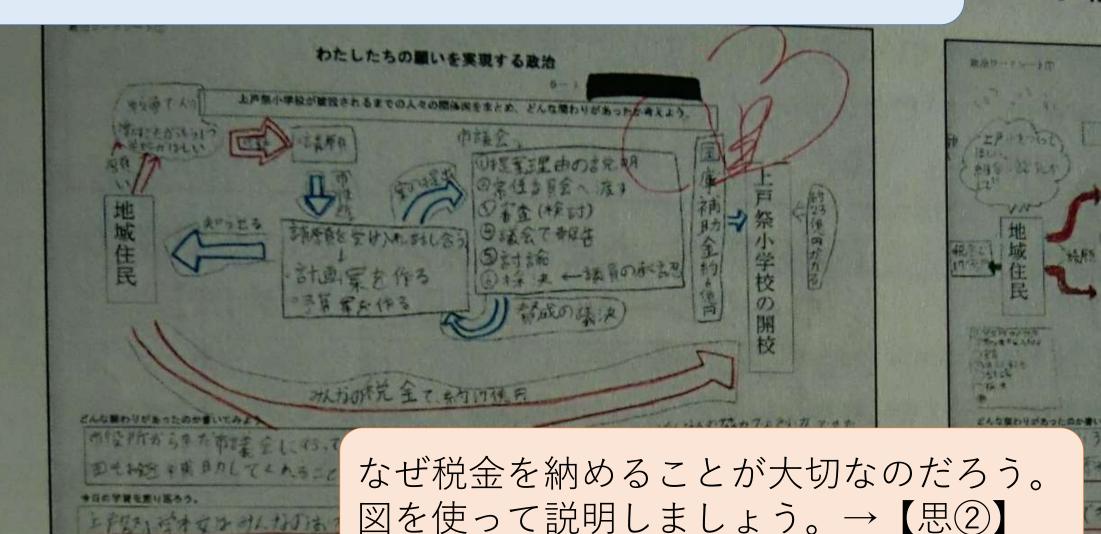
指導の在り方を振り返り指導改善に生かす

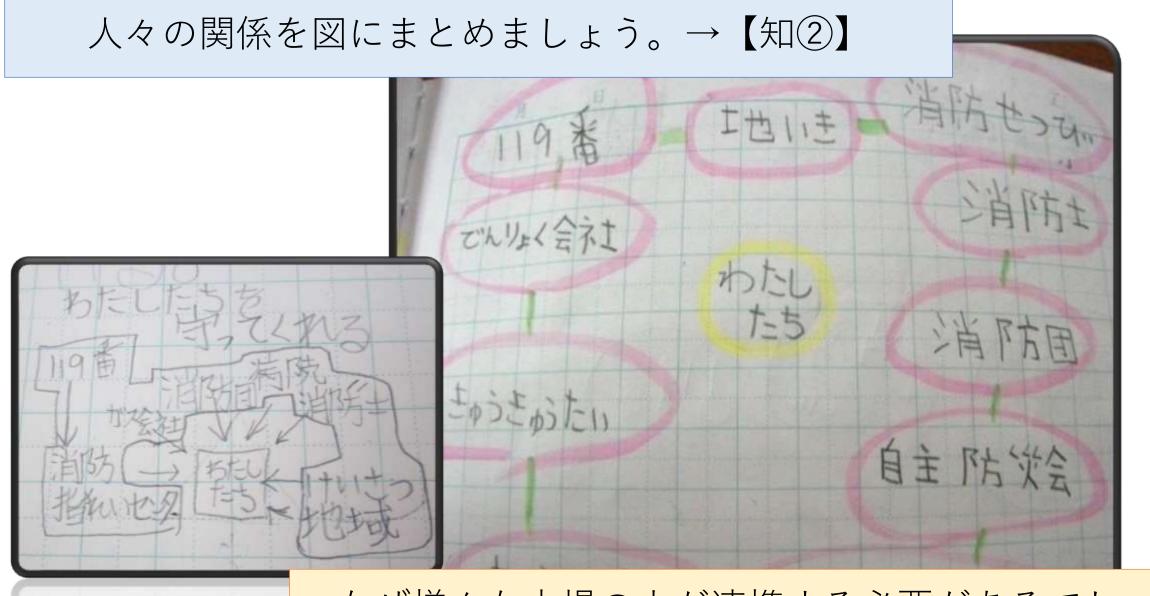
(2) 指導したこと(の評価)を記録に残す



指導した結果を記録 (ABC) に残し評定へ

政治の働きは、私たちの生活とどのように関わっているか 関係図に説明を入れてまとめましょう。→【知②】 【対象 (手紙





なぜ様々な立場の人が連携する必要があるでしょう。 図を使って説明しましょう。→【思②】

## 学習のまとめ (主語を学習対象者にする)

私が野菜作りで大切にし ていることは、

→「知識・技能」 で評価 振り返り (主語を学習者にする)

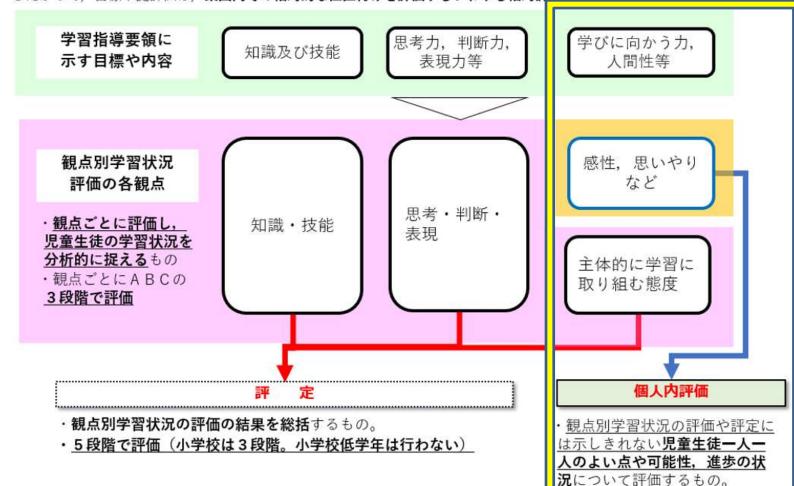


「主体的に学習に取り組む態度」 で評価

## 「主体的に学習に取り組む態度」の評価

#### 各教科における評価の基本構造

- ・各教科における評価は、学習指導要領に示す各教科の目標や内容に照らして学習状況を評価するもの(目標準拠評価)
- ・したがって、目標準拠評価は、**集団内での相対的な位置付けを評価するいわゆる相対評価とは異なる**。



『「指導と評価の一体化」のため学習評価に関する参考資料』国立教育政策研究所 (2020.3)より

「主体的に学習に取り組む態度」については、挙手の回数やノートの取り方などの形式的な活動ではなく、児童生徒が「子供たちが自ら学習の目標を持ち、進め方を見直しながら学習を進め、その過程を評価して新たな学習につなげるといった、学習に関する自己調整を行いながら、粘り強く知識・技能を獲得したり思考・判断・表現しようとしたりしているかどうかという、意思的な側面を捉えて評価することが求められる」

『児童生徒の学習評価の在り方について(報告)』 (中央教育審議会 初等中等教育分科会 教育課程部会報告 平成31年1月) より

### 「児童生徒の学習評価の在り方について(報告)」より 中央教育審議会初等中等教育分科会 (2019, 1, 21)

### ○「主体的に学習に取り組む態度」の評価について

- ①「粘り強い取組を行おうとする側面」
- ②「<u>自らの学習を調整しようとしている側面」(</u>自らの学習状況を把握し 学習の進め方について試行錯誤するなど)の両面を評価する。
- ・他の観点との関連性が強いので、単元末や学年末には観点ごとのばらつきは生じない。生じる場合には、指導改善を図る。
- ・低・中学年では、教師が「めあて」など、分かりやすい言葉で示し、自分なりに様々な工夫を行おうとしているか、他の児童との対話を通して自らの考えを修正したり、立場を明確にして話していたりする点を評価する。
- ・自らの理解の状況を振り返ることができるような発問の工夫、自らの考えを 記述したり、話し合ったりする場面、他者との協働を通して自らの考えを相 対化する場面などを工夫する。

### 振り返りのイメージ

- ・自分の成長...予想したこと(始めの考え)と結果として分かったこと (最終的な考え)を比べて
- ・学習活動への感想…話し合ったこと、体験したことなどについて心に残ったことや考えたこと、友達の意見への共感など
- ・学習課題を超えた気付き…運動の楽しさ、音楽のよさ、産業の大切 さなど教科等が目指すものへ
- ・次の学習への見通し・意欲
  - …今日の授業では分から(確かめられ)なかったこと、次に調べてみたくなったこと、次にやるべきこと
- ・未来への意思表明…学んだことを基に自分の行動や生活への意思

### 「児童生徒の学習評価の在り方について(報告)」より 中央教育審議会初等中等教育分科会 (2019.1.21)

## 〇評価する場面や頻度について

- 日々の授業の中では、学習状況を把握して指導に生かすことを重視し、 記録については、原則として単元などのまとまりごとに、それぞれの実 現状況が把握できる段階で。
- ・それが適切な場合には、単元ごとに全ての観点ではなく、複数の単元に 渡って長期的な視点で評価することも可能。

#### 1 単元の目標

- ・中国・四国地方について、都市部と山間部や離島との間で見られる人口偏在や、それぞれの地域 での持続可能な地域づくりに向けた取組があることを理解する。
- ・人口や都市・村落を中核とした考察の仕方で取り上げた人口の偏在や持続可能な地域づくりに向けた取組と、それに関連する特色ある自然環境、産業の様子や、そこで生ずる課題を理解する。
- ・中国・四国地方において、「人口減少が進み、人口の偏在が見られる中で、地域に応じた地域づくりの取組が、どのように進められているのか」を、都市部と山間部・離島の地域の広がりや各地域内の結び付き、人々の対応に着目して、特色ある自然環境や産業の様子、そこでの人口の偏在や持続可能な地域づくりに向けた取組と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。

#### 2 単元の評価規準

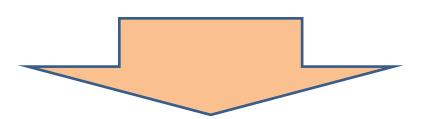
#### 知識·技能

- ・中国・四国地方について、都市部と山間部や 離島との間で見られる人口偏在や、それぞれ の地域での持続可能な地域づくりに向けた 取組があることを理解している。
- ・人口や都市・村落を中核とした考察の仕方で 取り上げた人口の偏在や持続可能な地域づ くりに向けた取組と、それに関連する特色あ る自然環境、産業の様子や、そこで生ずる課 題を理解している。

#### 思考・判断・表現

・中国・四国地方において、「人口減少が進み、 人口の偏在が見られる中で、地域に応じた地域づくりの取組が、どのように進められているのか」を、都市部と山間部・離島の地域の広がりや各地域内の結び付き、人々の対応に着目して、特色ある自然環境や産業の様子、そこでの人口の偏在や持続可能な地域づくりに向けた取組と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。 すなわち、後掲の単元計画1 に示すように、小単元それぞれに三つの観点全ての評価場面を設定するのではなく、単元を単位としてその全体を通してバランスよく三観点の評価場面を設定することとしている。例えば、「主体的に学習に取り組む態度」については、ある程度長い区切りの中で、適切な頻度で評価することに留意し、単元の冒頭で、「日本の諸地域」学習に見通しをもって取り組めるよう「学習改善につなげる評価」を行い、単元の終結では、主体的に課題を追究しようとしているかを見取り、単元を通しての変容を基に「評定に用いる評価」を行うこととした。

地域区分(1)	<ul><li>・前単元の小項目をもとに 七地方に特徴的なことが らをまとめよう。</li></ul>	8:	•	<ul><li>● 日本の諸地域の学習に見通しをもって取り 組もうとしている。</li></ul>
40 44 440 4 4 4 4	and the second s	-		



(持続可能な地	į
域づくり)	

※「地域の在り方」と関連付け、事例地域として川崎市を取り上げ、「東京に隣接する川崎市ではどのよう

C

○「日本の諸地域」学習のまとめとなる関東地方の学習を経て、地誌学習に粘り強く取り組むとともに、自己の学習を振り返り、「地域の在り方」の学習につなごうとしている。

### C(4)地域の在り方

- ア (ア) 地域の実態や課題解決のための取組を理解すること
  - (イ) 地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、 議論しまとめる手法について理解すること。
- イ (ア) 地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性な どに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に 考察、構想し、表現すること。
  - 地域の在り方を考察できるような、適切な地域や課題を
  - 学習対象の地域と類似の課題が見られる地域と比較したり、 関連付けたりする
  - 自分の解釈を加えて論述したり、意見交換したりする

## 中学校社会

## 歴史的分野

# 指導のポイント

### C(4)現代の日本と世界

イ (ウ) これまでの学習を踏まえ、歴史と私たちとのつながり、現在と未来の日本や世界の在り方について、課題意識をもって多面的・多角的に考察、構想し、表現すること。

- O これまでの学習と関わらせて考察、構想させるようにする
- 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせて、自らの考え や意見を提案したり議論したりする
- O 歴史の大きな流れの中で現代の課題を考え続ける姿勢をもつようにする

## 公民的分野

# 指導のポイント

- D(2)よりよい社会を目指して
  - 持続可能な社会を形成することに向けて、社会的な見方・考え方を働かせ、課題を...
- ア 私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・ 多角的に考察、構想し、自分の考えを説明、論述すること。
  - 〇 身近な地域や我が国の取組との関連性に着目させ、世界的な 視野と地域的な視点に立って探究させる
  - 持続可能な社会を形成するためには、世代間の公平、地域間の公平、男女間の平等、社会的寛容、貧困削減、環境の保全、経済の開発、社会の発展を調和の下に進めていくことが必要であることを理解できるようにする

							ケ	ース2
大項目	A 世界と日本 の地域構成	В 世界の	D様々な地域	C	日本の様々な地域		72	
中項目 (=内容のまとまり)	(1) 地域構成	(1) 世界各地の 人々の生活と環境	(2) 世界の諸地域	(1) 地域調査 の手法 A	(2) 日本の地域的 特色と地域区分	(3) 日本の諸地域	(4)	地域の在り方
小項目等		1 -	0 2 3 9 5 6	- /\	_	① ② ③ ④中国・/四国地方		_
	ケース	.1			ケース	<b>Z</b> 3		

図 地理的分野における項目構成とケース1~3の位置付け

『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料(中学校社会)」 (国立教育政策研究所・2020。3)より